荒川自然観察会　アンケート結果

熊谷市役所　建設部河川課

熊谷市では荒川緑地および周辺の水辺空間を対象とする「熊谷市荒川かわまちづくり計画」の策定に向け社会実験を 10 月 6 日に実施した。そのうち、雨天のため延期となった荒川自然観察会を実施した。荒川自然観察会実施と合わせ、地域意見の確認のため、参加者した児童と保護者へのアンケート調査を行った。

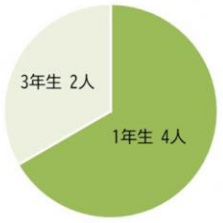
■ 熊谷市荒川かわまちづくり社会実験　荒川自然観察会
■ 会場　熊谷荒川緑地　河川敷
■ 日時　2024 年 10 月 26 日(土) 13:00～15:00
■ アンケート調査概要
　①子ども向けアンケート調査(対象:小学生)
　　調査方法:アンケート用紙への記入
　　回答数　:6 人
　　調査項目:自然観察会の感想、かわまちづくり計画へのご意見
　②保護者向けアンケート調査(対象:保護者、見学者)
　　調査方法:アンケート用紙への記入
　　回答数　:8 人(保護者 6 人＋見学者 2 人)
　　調査項目:自然観察会の感想、かわまちづくり計画へのご意見

■ 子ども向けアンケート調査結果

問 1　学年、性別について（n=6）

- 1 年生と 3 年生の子ども 6 人に参加いただいた。
- 男子生徒が 5 人、女子生徒が 1 人であった。

学年 (n=6)



性別 (n=6)

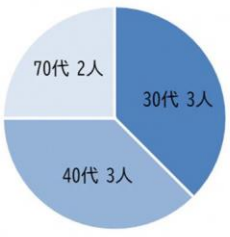


■ 保護者・見学者向けアンケート調査結果

問 A　年齢、性別、アクセス方法について（N=8）

- 30～40 代の保護者と 70 代の見学者 2 人に参加いただいた。
- 会場へのアクセス方法は「車」が半数を占めていた。

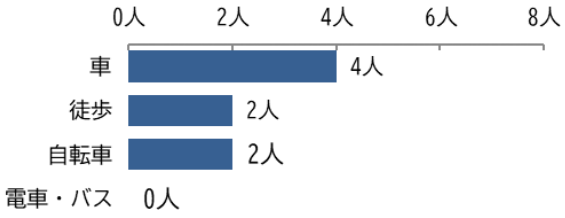
年齢 (N=8)



性別 (N=8)



アクセス方法 (N=8)

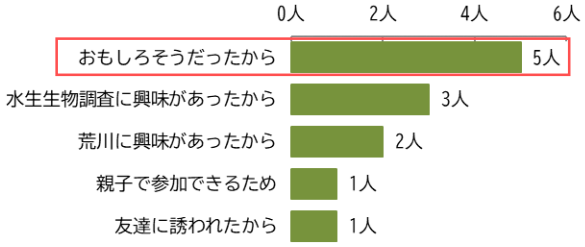


■ 子ども向けアンケート調査結果

問２ 観察会を知ったきっかけ、参加理由（n=6）

- 「おもしろそうだったから」を理由に参加した子どもが多くいた。

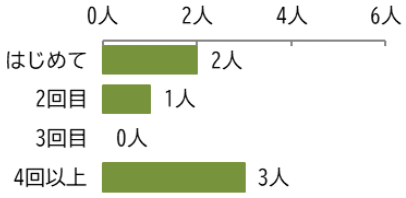
参加理由 （n=6） ※複数回答可



問３ 荒川での生物探しや観察の経験（n=6）

- 水辺でいきもの観察をしたことがある子どもが ４人、初めての子どもが２人であった。

自然観察体験回数 （n=6）



問４ 参加した感想（n=6）

- ６人全員が「楽しかった」と回答した。

感想 （n=6）



楽しかった理由

・さかなをつかまえたから
・いろんないきものがいたから
・さかなをたくさんつかまえられるから
・たくさん魚や水の虫がとれたから
・いろいろな魚がいたから
・いきものにあえてよかった。もういちどきたい。

▼投網



▼採取した魚



■ 保護者・見学者向けアンケート調査結果

問Ｂ 観察会を知ったきっかけ、参加理由（N=8）

- 「お子様が行きたいと言ったから」、「荒川に興味があったから」を理由に参加した人が多くいた。

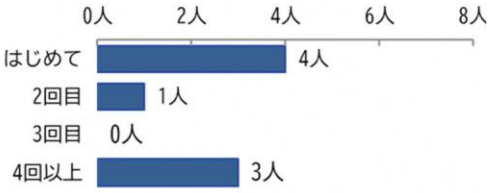
参加理由 （N=8） ※複数回答可



問Ｃ 荒川での生物探しや観察の経験（N=8）

- 水辺でいきもの観察をしたことがある人が４人、初めての方が４人であった。

自然観察体験回数 （N=8）



問Ｄ 観察会の良かった点、改善点（N=8）

- 「勉強になった」、「運営が手厚くて良かった」というご意見をいただいた。
- 「宣伝方法の改善」や「集合場所の改善」が必要というご意見をいただいた。

良かった点

［開催内容の良かった点］
・色んな場所で生き物を探せて、良い経験ができました。
・川や生き物のことをたくさん教えていただけて勉強になった。
・どれも楽しかった。投網は初めてみた。
・初めて見る生き物や投網
・身近だけど普段入れないところに入れた。魚を取ったり、子供が楽しんでいた。
・川の住んでいる生き物によって水のきれいさが分かることが勉強になりました。水質検査は一過性のものであることも理解できた。
・魚などが色々といるのがわかった。
［運営の良かった点］
・小人数に対して運営の方が多く、安心して川に入れた。
・何を質問しても答えて頂けた。手厚く講義して頂けた。大変興味深かった。
・スタッフさんがたくさんいて安全対策が万全でありがたかった。
・安全に配慮していただいて安心して子の様子を見守れた。
・スタッフの方が丁寧に子供に接してくださって良かった。子供用と大人用に分けてアンケートを用意してあって良かった。
・子供が喜んでおり安全に配慮していただいたのでとても良かった。

■ 子ども向けアンケート調査結果

▼浅瀬での採取



▼ワンドでの採取

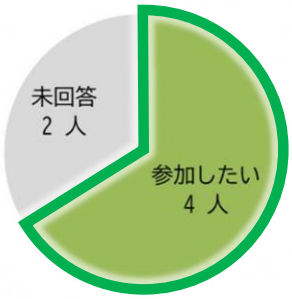


問5 今後の参加意向、実施内容（n=6）

- 未回答者を除いた 4 人全員が「来年度も参加したい」と回答した。
- 未回答者を除いた 4 人全員が「水生生物調査」と回答した。

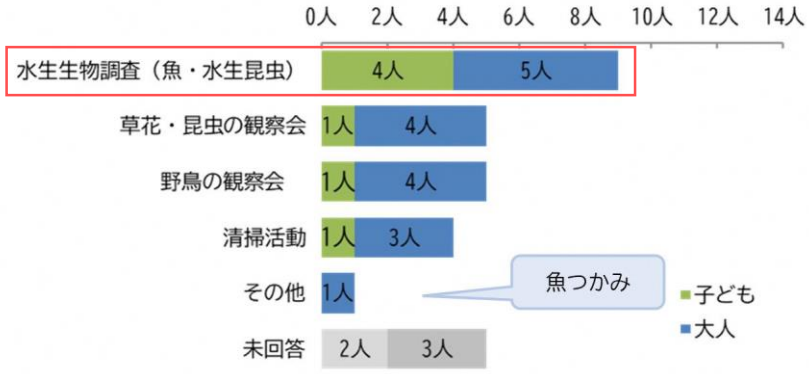
来年度の参加意向

（n=6）



来年度以降の実施内容

（n=6）（N=8） ※複数回答可



■ 保護者・見学者向けアンケート調査結果

改善点

［宣伝方法の改善］

・宣伝がたりなかった。とても良い企画なのにもったいない。

・楽しいイベントなのでもっとたくさんの子供が参加できたらいいと思う。

［集合場所の改善］

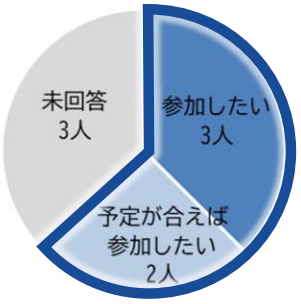
・集合場所がわかりづらかった。

問 E 今後の参加意向、実施内容（N=8）

- 未回答者を除いた 5 人全員が来年度の参加意向を示した。
- 「水生生物調査」、「草花・昆虫の観察会」、「野鳥の観察会」など、生物や自然に触れあえる体験が多く選ばれた。

来年度の参加意向

（N=8）



問 6 今まで荒川で遊んだ（利用した）経験（n=6）

- 荒川で遊んだことがある子供は 3 人だった。
- 遊んだことのある子どもの利用頻度は「1 か月に 1～2 回」、「年に数回」であった。遊びの内容は「水遊び」、「虫取り」、「スポーツ」など複数の項目であった。
- 荒川を利用しない人は「目的が無い」、荒川は「汚いと思った」、「家が遠いから」と回答した。

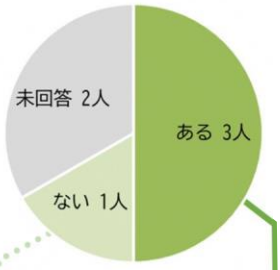
問 F 今まで荒川で遊んだ（利用した）経験（N=8）

- 荒川を利用したことがある人は 4 人だった。
- 利用したことがある人の利用頻度は「1 週間に 1～2 回」、「1 か月に 1～2 回」、「年に数回」であった。利用内容は「散歩・ジョギング」、「スポーツ」、「虫取り」であった。
- 荒川を利用しない人は「遊ぶ場所がない」ためと回答した。

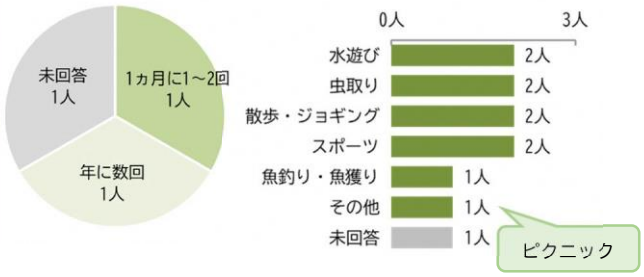
■ 子ども向けアンケート調査結果

荒川で遊んだ（利用した）経験

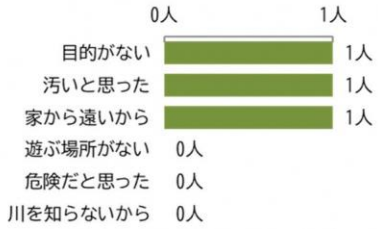
（n=6）



遊んだ（利用した）頻度と内容※（n=3） ※複数回答可



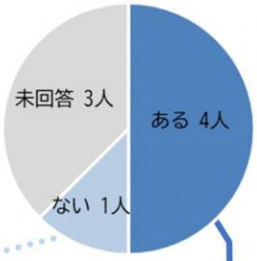
遊ばない（利用しない）理由（n=1） ※複数回答可



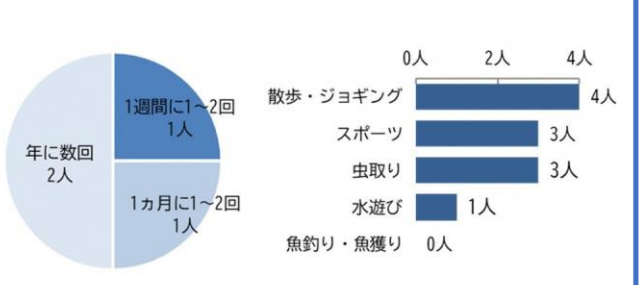
■ 保護者・見学者向けアンケート調査結果

荒川で遊んだ（利用した）経験

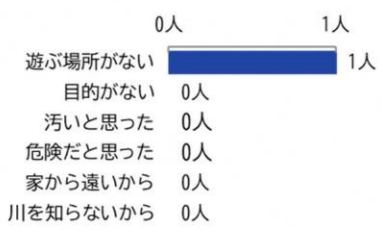
（N=8）



遊んだ（利用した）頻度と内容※（N=4） ※複数回答可



遊ばない（利用しない）理由（n=1） ※複数回答可



問7 荒川をどんな川にしたいか（n=6）

- 「水辺で散歩やサイクリング、スポーツができる川」、「魚釣りや水遊びができる川」、「魚や虫がたくさん見られる川」と答えた子どもが比較的多かった。
- 「今のままでよい」と感じている人はいなかった。

問 G 荒川をどんな川にしたいか（N=8）

- 「水辺で散歩やサイクリング、スポーツができる川」、「魚釣りや水遊びができる川」、「魚や虫がたくさん見られる川」と答えた人が比較的多かった。
- 「今のままでよい」と感じている人はいなかった。

荒川の目指す姿　（n=6）（N=8）　※複数回答可

